

地域主導による

地球温暖化対策フォーラム

～地域の低炭素化と防災・減災の同時実現について考える～

★日 時★

令和2年2月10日(月)13:30～16:05(開場13:00)

★場 所★

愛媛大学 メディアホール (松山市文京町3番地)
(愛媛大学総合情報メディアセンター1階)

フォーラム開催の目的

世界中で温室効果ガスの削減に向けた取組が加速するなか、近年多発する大規模災害への備えとして、再生可能エネルギーや蓄電池などを活用した自立分散型のエネルギーシステムが注目されています。

そこで、地球温暖化防止と防災・減災対策に役立つ自立分散型のエネルギーに焦点を当てた講演やパネルディスカッションを通じて、地域の地球温暖化対策のあり方について考えるフォーラムを開催します。

申込方法

参加者全員の住所・氏名・電話番号を電話・ハガキ・FAX・E-mailでお知らせください。

申込期限
2月6日(木) 必着

★連絡先★

松山市役所 環境モデル都市推進課
〒790-8571松山市二番町四丁目7-2
電話089-948-6960 FAX089-934-1861
E-mail:ondankataisaku@city.matsuyama.ehime.jp



定員 100名
(先着順)
参加費 無料

プログラム

時間	内容
13:30～13:40	開会挨拶 松山市環境部 部長 藤本 則彦
13:40～14:00	講演 「地球温暖化の現状や対策」 松山市環境モデル都市推進課 主任 毛利 太郎
14:00～14:40	基調講演 「自立分散電源の防災面での活用(仮)」 愛媛大学防災情報研究センター センター長 森脇 亮氏
14:40～14:50	休憩
14:50～16:00	パネルディスカッション 「地域の低炭素化と防災・減災の同時実現に向けて」 【コーディネーター】 愛媛大学防災情報研究センター センター長 森脇 亮氏 【パネリスト】 特定非営利活動法人U.grandma japan 代表理事 松島 陽子氏 松山市エコリーダー 黒河 由佳氏 松山市環境部 副部長 中島 郁 愛媛大学防災リーダークラブ 事務局長 森 かおり氏
16:00～16:05	閉会挨拶 愛媛大学防災情報研究センター センター長 森脇 亮氏

共催・後援

共 催：松山市、愛媛大学防災情報研究センター
後 援：中国四国地方環境事務所 四国事務所、四国経済産業局(予定)、愛媛県、
環境モデル都市まつやま推進協議会、愛媛新聞社、えひめリビング新聞社(予定)